

# 数学 コース 1

(基本コース)

(コース2は 13 ページからです)

## 「解答コース」記入方法

解答コースには「コース1」と「コース2」がありますので、どちらかのコース 一つだけ を選んで解答してください。「コース1」を解答する場合は、右のように、解答用紙の左上にある「解答コース」の「コース1」を○で囲み、その下のマーク欄をマークしてください。選択したコースが正しくマークされていないと、採点されません。

＜ 解答用紙記入例 ＞

解答コース Course	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: left; padding: 2px;">コース 1 Course 1</div> </div>	<div style="text-align: left; padding: 2px;">コース 2 Course 2</div>
●	○

I

問 1 2 次関数  $f(x) = x^2 - ax + a^2$  の  $0 \leq x \leq 1$  における最小値  $m$  を求めよう。

$f(x)$  は

$$f(x) = \left(x - \frac{a}{\boxed{\text{A}}}\right)^2 + \frac{\boxed{\text{B}}}{\boxed{\text{C}}} a^{\boxed{\text{D}}}$$

と変形できる。したがって、 $f(x)$  は

$$a \leq \boxed{\text{E}} \text{ のとき, } x = \boxed{\text{F}} \text{ で最小となり, } m = a^{\boxed{\text{G}}}$$

$$\boxed{\text{E}} < a < \boxed{\text{H}} \text{ のとき, } x = \frac{a}{\boxed{\text{I}}} \text{ で最小となり, } m = \frac{\boxed{\text{J}}}{\boxed{\text{K}}} a^{\boxed{\text{L}}}$$

$$\boxed{\text{H}} \leq a \text{ のとき, } x = \boxed{\text{M}} \text{ で最小となり, } m = \boxed{\text{N}} - a + a^{\boxed{\text{O}}}$$

となる。

## 数学-4

問 2 数直線上の集合  $A, B$  を

$$A = \{x \mid |x - 1| \geq 9\}, \quad B = \{x \mid a + 3 \leq x \leq 2a\}$$

とする。ただし、 $B \neq \phi$  とする。

(1)  $A = \{x \mid x \leq \boxed{\text{PQ}} \text{ または } \boxed{\text{RS}} \leq x\}$  である。

(2)  $B \neq \phi$  であるから、 $a$  のとり得る値の範囲は

$$a \geq \boxed{\text{T}}$$

である。

(3) 集合  $A, B$  に対して

実数  $x$  が「 $A$  に属する」ことは「 $B$  に属する」ための必要条件であるとする。このとき、 $a$  のとり得る値の範囲は

$$a \geq \boxed{\text{U}}$$

である。

$\boxed{\text{I}}$  の問題はこれで終わります。 $\boxed{\text{I}}$  の解答欄  $\boxed{\text{V}} \sim \boxed{\text{Z}}$  には何も書かないでください。

II

問 1 次の等式を完成させなさい。

$$(1) \quad (x+4)(x^2-4x+5) = x^3 - \boxed{\text{AB}}x + \boxed{\text{CD}}$$

$$(2) \quad a^2b+4a^2+3b+12 = (a^2 + \boxed{\text{E}})(b + \boxed{\text{F}})$$

$$(3) \quad x^2+16y^2-8xy-3x+12y = (x - \boxed{\text{G}}y)(x - \boxed{\text{H}}y - \boxed{\text{I}})$$

数学－6

問 2 袋の中に白球 1 個と赤球 5 個と青球 4 個が入っている。白球には 0 の数字が、赤球には 1, 2, 3, 4, 5 の数字が、青球には 6, 7, 8, 9 の数字がそれぞれ一つずつ書かれている。この袋の中から 2 個の球を同時に取り出すとき、次の問いに答えよ。

(1) 取り出された 2 個の球が同じ色である確率は  $\frac{\boxed{\text{JK}}}{\boxed{\text{LM}}}$  である。

(2) 取り出された 2 個の球が異なる色で、ともに偶数である確率は  $\frac{\boxed{\text{N}}}{\boxed{\text{OP}}}$  である。  
ここで、0 は偶数である。

(3) 取り出された 2 個の球のうち、青球の個数の期待値は  $\frac{\boxed{\text{Q}}}{\boxed{\text{R}}}$  である。

---

注) 期待値 : expected value

$\boxed{\text{II}}$  の問題はこれで終わりです。 $\boxed{\text{II}}$  の解答欄  $\boxed{\text{S}} \sim \boxed{\text{Z}}$  には何も書かないでください。

III

問 1 三角形 ABC において,  $AB = AC = 4$ ,  $BC = 6$  とする。このとき

$$\cos A = \frac{\boxed{AB}}{\boxed{C}}$$

である。この三角形の辺 AB 上に  $CP = 5$  となるような点 P をとる。

$AP = x$  とおくと,  $x$  は 2 次方程式

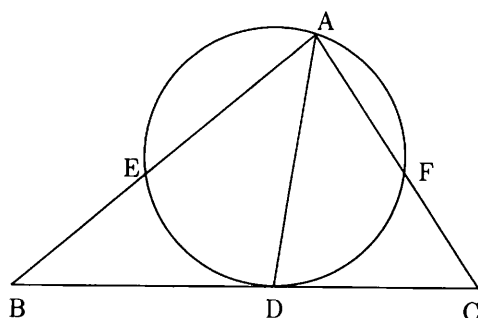
$$x^2 + x - \boxed{D} = 0$$

を満たす。したがって

$$AP = \frac{\sqrt{\boxed{EF}} - \boxed{G}}{2}$$

である。

- 問 2 三角形 ABC において、 $\angle A$  の二等分線と辺 BC との交点を D とする。また、2 点 A, D を通り線分 BC に点 D で接する円と、辺 AB, AC との交点をそれぞれ E, F とする。



- (1)  $\angle BAD$  に等しい角は

$\angle ADC$ ,  $\angle BDE$ ,  $\angle CAD$ ,  $\angle DEF$

の中に H 個ある。

- (2) とくに、 $AE = 5$ ,  $BD = 6$  のとき

$$BE = \text{I}, \quad CD = \frac{\text{J}}{\text{K}} AC$$

である。

また、 $\triangle DEF : \triangle AEF : \triangle ABC = \text{LM} : \text{NO} : \text{PQ}$  である。

---

注)  $\angle A$  の二等分線 : bisector of  $\angle A$

- 計算欄 (memo) -

III の問題はこれで終わります。III の解答欄 R ～ Z には何も書かないでください。



IV

問 1  $x$  についての二つの 2 次方程式

$$x^2 + (a+1)x + a^2 = 0 \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

$$x^2 + 4ax + 28a = 0 \quad \dots\dots\dots \textcircled{2}$$

のうち、少なくとも一つの方程式が実数の解をもつような定数  $a$  の値の範囲を求めよう。

① が実数の解をもつときは  $\frac{\boxed{AB}}{\boxed{C}} \leq a \leq \boxed{D}$  であり、

② が実数の解をもつときは  $a \leq \boxed{E}$  ,  $\boxed{F} \leq a$  である。

よって、求める  $a$  の値の範囲は

$$a \leq \boxed{G} , \quad \boxed{H} \leq a$$

である。

問 2  $P = 8x^3 - 27x^2y + 11xy^2 - y^3$  とする。

$$x = \frac{4}{\sqrt{5}+1}, \quad y = \frac{41}{3\sqrt{5}+2} \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

のとき、 $P$  の値を求めよう。

(1) ① で与えられた  $x, y$  の分母を有理化すると

$$x = \sqrt{5} - \boxed{\text{I}}, \quad y = \boxed{\text{J}}\sqrt{5} - \boxed{\text{K}}$$

を得る。よって

$$xy = \boxed{\text{LM}} - \boxed{\text{N}}\sqrt{5}$$

である。

(2) 整式  $P$  は

$$P = (\boxed{\text{O}}x - y)^3 - \boxed{\text{P}}xy(\boxed{\text{Q}}x - y)$$

と変形できるから、① で与えられた  $x, y$  に対する  $P$  の値は

$$P = \boxed{\text{RS}} - \boxed{\text{TU}}\sqrt{5}$$

である。

---

注) 有理化する : rationalize

- 計算欄 (memo) -

Ⅳの問題はこれで終わります。Ⅳの解答欄 Ⅴ ～ Ⅸ には何も書かないでください。

コース1の問題はこれですべて終わります。

解答用紙の Ⅴ の欄には何も書かないでください。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。

# <数 学>

## コース 1

問	I									
	問 1					問 2				
解答欄	ABCD	E	FG	H	IJKL	MNO	PQ	RS	T	U
正解	2342	0	02	2	2342	112	-8	10	3	7

問	II					III							
	問 1			問 2		問 1			問 2				
解答欄	ABCD	EF	GHI	JKLM	NOP	QR	ABC	D	EFG	H	I	JK	LMNOPQ
正解	1120	34	443	1645	845	45	-18	9	371	3	4	23	202581

問	IV											
	問 1						問 2					
解答欄	ABC	D	E	F	G	H	I	JK	LMN	O	PQ	RSTU
正解	-13	1	0	7	1	7	1	32	175	2	53	8530

## コース 2

問	I									
	問 1					問 2				
解答欄	ABCD	E	FG	H	IJKL	MNO	PQ	RS	T	U
正解	2342	0	02	2	2342	112	-8	10	3	7

問	II													
	問 1									問 2				
解答欄	A	B	C	DE	F	G	H	I	J	K	LM	NO	P	Q
正解	7	6	2	33	1	8	8	8	8	4	16	44	8	9

問	III													
	問 1						問 2							
解答欄	AB	CD	EF	GH	IJ	KL	M	N	OPQR	ST	U	V	W	
正解	13	16	37	47	23	89	0	0	1212	12	2	4	1	

問	IV													
	問 1					問 2								
解答欄	AB	CDE	FG	HIJ	KL	M	N	OP	QRST	U	VWXY			
正解	32	-12	31	-12	52	2	2	33	3222	3	1272			